厚生労働省
熊本労働局

Press Release

熊 本 労 働 局 発 表
令 和 ８ 年 11 月 ９ 日

【照会先】
熊本労働局労働基準部　監督課
課　長　　吉川　祐基
過重労働特別監督監理官　濱田　智子
電話　096－355－3181

＜取材依頼＞

報道関係者　各位

過労死等の防止のための活動を行う民間団体と連携して、「過労死等防止対策推進シンポジウム」を開催します

熊本労働局（局長　金谷　雅也）では、毎年 11 月の「過労死等防止啓発月間」における過重労働解消キャンペーンの一環として、過労死等防止のための活動を行う民間団体と連携して過労死等の現状や課題、防止対策について考える「過労死等防止推進シンポジウム」を実施しています。

本年度は、過労死ご遺族による体験談発表のほかに、カスタマーハラスメントの現状や課題についての講演、令和８年熊本地震の復興支援等について企業による事例紹介を行います。

つきましては、上記シンポジウムを報道機関へ公開して実施しますので、取材にお越しいただきますようお願いいたします。

■「過労死等防止対策推進シンポジウム」の実施概要

○会場及び実施日時　（参加費無料）

［日　時］令和８年 11 月 13 日(金)13 時 30 分～15 時 30 分（受付 13 時 00 分～）

［場　所］熊本テルサ　たい樹（南 1/2）
（熊本市中央区水前寺公園 28－51）

［ホームページ］https://www.mhlw.go.jp/karoshi-symposium/index.html

○プログラム

- **主催者挨拶**　熊本労働局長　金谷　雅也

- **基調講演**
「カスタマーハラスメントの現状と課題：法制化の動向と企業に求められる対応」
池内　裕美　氏（関西大学社会学部　教授）

- **企業による事例紹介**
「『社員を守る、地域を支える。えがおの取り組み』
～女性が活躍できる会社へ／カスハラのない職場へ／復興支援の記録～」
株式会社えがお　執行役員　中村　義明　氏

- **過労死ご遺族による体験談発表**
安徳　晴美　氏（福岡過労死を考える家族の会　代表）

過労死等防止推進シンポジウム取材参加票

参加される報道機関の方は、熊本労働局労働基準部監督課あてに**参加票の内容をメールアドレスに送付**いただくことで参加登録をお願いします（メールベタ打ち可）。

熊本労働局労働基準部監督課メールアドレス

kantokuka-kumamotokyoku@mhlw.go.jp

申込締切　11 月 12 日(木)　正午

過労死等防止推進シンポジウム（11 月 13 日(金)13 時 30 分から）に参加しますので、以下の事項を登録します。

・報道機関名

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

・取材に来られる方の代表者氏名及び参加人数、車両台数

氏　　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

参加者数　＿＿＿＿＿名

車両台数　＿＿＿＿＿台

・連絡先担当者氏名及び電話番号

（やむを得ない状況等により中止する場合等の連絡のため）

氏　　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号（携帯番号）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

熊本
会場

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare







毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

過労死等防止対策推進シンポジウム





過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の尊い命が失われ、
また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。
本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にも
ご登壇をいただき、過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。



日　時　2026. 11.13 金　13:30～15:30（受付13:00～）

参加無料
事前申込

会　場　**熊本テルサ　たい樹（南1/2）**
（熊本市中央区水前寺公園28-51）

●お申込み・特設ホームページはこちら　過労死等防止対策推進シンポジウム

二次元コードを読み込んで下さい。

主催：厚生労働省
後援：熊本県
協力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議

熊本会場

プログラム

［主催者挨拶］　熊本労働局労働基準部監督課

［基調講演］

「カスタマーハラスメントの現状と課題：法制化の動向と企業に求められる対応」

池内 裕美 氏（関西大学社会学部 教授）

［企業による事例紹介］

「『社員を守る、地域を支える。えがおの取り組み』
～女性が活躍できる会社へ／カスハラのない職場へ／復興支援の記録～」
株式会社えがお

［過労死ご遺族による体験談発表］
安徳 晴美 氏（福岡過労死を考える家族の会代表）



池内 裕美 氏

関西大学社会学部 教授

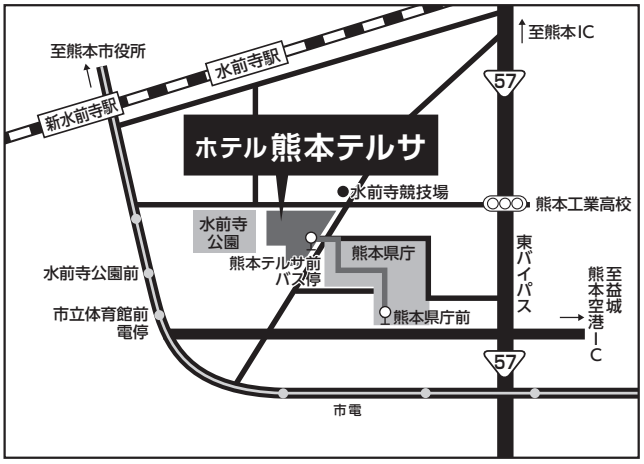
関西学院大学大学院商学研究科博士課程前期課程、同大学院社会学研究科博士課程前期・後期課程修了。博士（社会学）。広告デザイン会社勤務、日本学術振興会特別研究員（DC2・PD）を経て、2003年4月関西大学社会学部に専任講師として着任。2011年より現職。専門は社会心理学、消費心理学。主な研究テーマは、過剰なクレームやモノのため込み、買物依存といった「逸脱的消費者行動」（消費者の問題行動）に関する心理的メカニズムの解明。近年は、カスタマーハラスメント対策に関する企業・行政との連携や、自治体における条例制定・対策検討などにも専門委員として携わっている。新聞・テレビ等のメディアへのコメント提供も多数。主な著書に『新版・暮らしの中の社会心理学』（分担執筆、ナカニシヤ出版、2024年）、『消費者行動の心理学―消費者と企業のよりよい関係性―』（分担執筆、北大路書房、2019年）、『消費者心理学』（共編著、勁草書房、2018年）など。

会場のご案内

熊本テルサ　たい樹（南1/2）

（熊本市中央区水前寺公園28-51）

・熊本市電「市立体育館前」電停から徒歩約10分
・熊本都市バス「熊本テルサ前」バス停（中心部から約15分）
・高速バス・各種バス「熊本県庁前」バス停から徒歩約5分
・熊本ICから車で約15分



参加申込みについて

○会場の都合上、事前申し込みをお願いします。
○申し込みはWebまたはFAXでお願いします。
○受付番号を発行いたします。当日会場受付にて受付番号をお知らせください。
○定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
○定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
○連絡先のTELかE-mailのどちらかは必ずご記入ください。
○参加（証明）書の発行はいたしておりません。予めご了承ください。

◎Webからのお申し込みはこちら　過労死等防止対策推進シンポジウム　検索
https://www.mhlw.go.jp/karoshi-symposium/

●以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いいたします。**FAX番号 03-6264-6445**
●下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。 →□同意しました。

過労死等防止対策推進シンポジウム［参加申込書］

●次の該当する□に✔をお願いいたします。

□ 経営者　□ 会社員　□ 公務員　□ 団体職員　□ 教職員　□ 医療関係者　□ 弁護士
□ 社会保険労務士　□ パート・アルバイト　□ 学生　□ 過労死等の当事者・家族
□ その他［　　］

お名前 5名以上のお申込みは、別紙（様式自由）にてFAXしてください。	ふりがな	ふりがな
	ふりがな	ふりがな
連絡先	●TEL：　　●FAX：	
	●E-mail：	
企業・団体名		

「個人情報の取扱いについて」　・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針（https://www.p-unique.co.jp/hp/privacy.html）」に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。

（お問い合わせ先）厚生労働省本シンポジウム事業受託事業者 株式会社プロセスユニーク　電　話：0570-036-222（ナビダイヤル）
E-mail：karoushiboushisympo@p-unique.co.jp